

# 成人おめでとー!



## 二十歳 新たな門出を祝う

今年新たに成人となる331名(男性175名、女性156名)の皆さんをお祝いするため、1月13日(日)、東京エレクトロン・葦崎文化ホールで平成31年葦崎市成人式が行われました。

式典では、新成人を代表して渡辺めいさんが「これからのために、私たち新成人一人ひとりに自分にしか果たすことのできない役割があると思います。私たちが生まれ育った故郷であるこの葦崎の豊かな自然や街の温かさをこれからもずっと大切にしていきたいです。」と誓いの言葉を述べた



▲振袖姿で投票する新成人

ほか、スライドで映し出された市内の様々な風景とともに新成人一同で市民歌を斉唱したり、成人式という節目に家族に向けて感謝の想いを伝えたりしました。さらに、「自分たちの生まれ育ったまちと地域の皆さんへ」と感謝を込めて花束が贈られ、内藤市長が代表して受け取りました。

また、今年も新成人が故郷を懐かしみ、地元の魅力を再発見することを目的に制作された冊子「アダルトニューニラサキ」が配布されました。今年はいままで育ってきた環境を振り返ったり、冊子を片手に「街歩き」できる内容に



▲地域への感謝を込めて贈られた花束

なっています。

そのほか、県内では初めての試みとして、成人式会場に山梨県知事選挙の期日前投票所を開設し、スーツや振袖に身を包んだ67名の新成人が投票を行いました。投票した八巻海舟さんは「若者の投票率の向上が課題になっている中、こうした取り組みは自分も含め、若者の選挙に対する意識を高める良い機会になると思う。若者が参政することはこれからの日本を担うことへの自覚にもなるので、政治に興味を持つことや選挙に行くことは重要だと思う。」と自身の有する一票に思いを託しました。



# 大人への第一歩



私は今、中学生の時から「助産師になる」という夢を叶えるため、大学で勉強しています。私は地域の小さな助産院で生まれました。母から出産時の話をよく聞かされ、私も地域で子どもの誕生をサポートする助産師になりたいと思ったのが始まりです。そして今、助産師の仕事でさらに素晴らしいと感じているのは「人と関わる仕事」であるということです。

私は、成人するということは、今まで家族や学校から守られていた環境から社会へと踏み出し、より多くの人と出会い、関わるということなのではないかと思えます。様々な人と様々な関係を築き、より一層自分らしさを確立していくなかで、少しずつ大人へと成長することができると思えます。失敗と成功を繰り返しながらも、自分の言動に責任を持ち、強く一歩一歩、歩みを進めていきたいです。

今回の成人式を行うにあたり、今までお世話になった葎崎への感謝を伝えたい、新成人の皆さんに葎崎の良さを再確認してもらいたい、という思いで取り組んできました。「葎崎に生まれ、この仲間たちと出会えてよかった!」と思っていただけなら、とても嬉しいです。ご協力いただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。それぞれが新成人の皆さん、それぞれの未来に向かっていざ出発です!!



成人式実行委員会 委員長  
渡辺 めいさん  
Mei Watanabe

## 新成人の決意 成人式～大人になるという事～

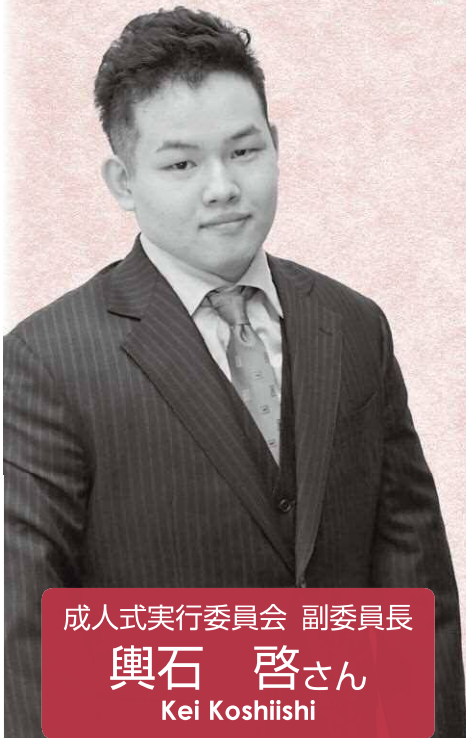
大人になるということ…自分にとってそれがどういうことなのか、はつきりとした答えはないです。というのも、自分は中学3年生の時、担任の先生が「君たちはもう15歳。社会から見れば立派な大人です。」と話してくれました。この時から自分は大人なんだと思って過ごしてきました。ですから、20歳になった今「成人したので大人です。」と言われ、戸惑ってしまっているのも正直な気持ちです。ただ、間違いなく言えることは、あれから5年間いろいろなことを積み重ねてきて今の自分があるということです。

成人式を迎え、これからの自分の目標は「挑戦し続けていくこと」。自分は考えすぎ

てしまうところがあるので、それは短所であり、長所でもあります。世の中のことに疑問を持ち、とにかく考えて何かに一生懸命取り組んでいきたいです。

例えば、今回の成人式では地域活性化も自分たちの取り組みのテーマに掲げました。市内の商店街を盛り上げるため、様々な事業者の皆さんにご協力いただきました。どうすればうまくいくのかよく考え、自転車に乗って東奔西走しました。少しでも地域のために役立てばうれしいです。

これからも私は自分の人生にポリシーを持って生きていきたいです。「自由」「縛られずに」何かに挑み続ける自分であり続けたいです。



成人式実行委員会 副委員長  
興石 啓さん  
Kei Koshiishi



人の人生にいい影響を与えることができる人間に!

**あ**なたに出会えてよかったといわれる人間になり、人々に尊敬を持ち接することを志として道を歩んでいきたいです。

篠原 健志さん  
Kenji Shinohara

20



立派なマイホームを持つ

**幼**少期より、一軒家に住むことが夢でした。卒業後は、今目指している職業に就き、自立してけるように頑張りたいです。

赤池 菜央さん  
Nao Akaike

20



残り2年!

**残**り2年の大学生活を有意義に。そして、全力で楽しみたいです!

内藤 慶大さん  
Keita Naito

20



必ず親孝行をする!

**今**は県外にいますが、こまめに実家に顔を出したり、自分も幸せな家庭を築くことで恩返ししたいです。

堤 晋二さん  
Shinji Tsutsumi

20

20歳  
私の抱負・夢



教師を目指して

**今**は大学で勉強に励んでいます。卒業後は、体育教師になることを目標に頑張りたいです。

原田 敏秀さん  
Toshihide Harada

20



人の繋がりを大切にす

**出**会いを大切に、周りの人への感謝の気持ちを忘れない。周りの人の力になれるよう努め、人の繋がりを大切にできる大人になりたい。

深澤 勇斗さん  
Yuto Fukasawa

20



山梨の女子野球を発展させる!

**中**学校の教員になり、女子野球をもっと普及・発展させられるよう頑張ります。

大柴 万由子さん  
Mayuko Oshiba

20



小学校教員になる

**今**年は教育実習がある年なので、大変ですが、夢を叶えるために頑張ります。

皆川 航輝さん  
Koki Minagawa

20